

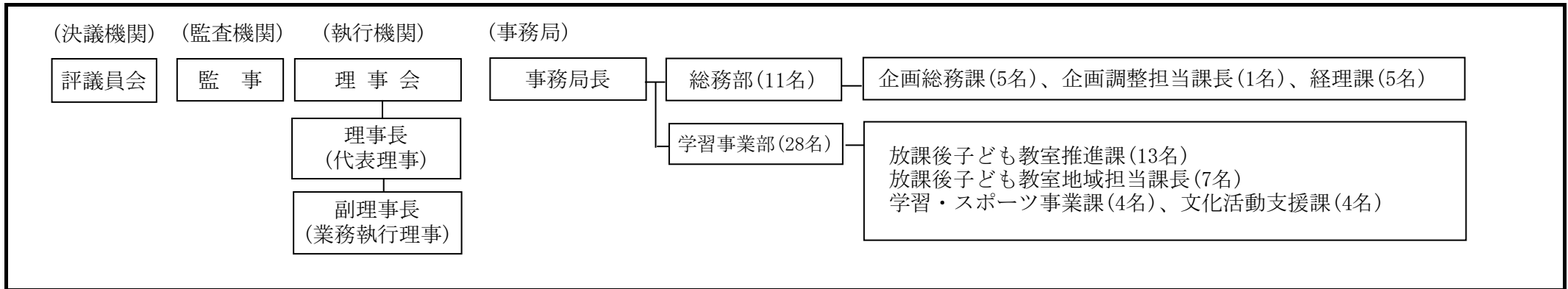
# 令和5年度 足立区生涯学習振興公社事業概要・収支予算説明書

## 1 概要説明

令和5年1月1日現在

名 称	公益財団法人足立区生涯学習振興公社	所 在 地	足立区千住五丁目13番5号
設 立 年 月 日 公 益 認 定	平成5年2月1日(平成12年4月1日名称変更) 平成21年10月1日公益財団法人	代 表 者	理 事 長 大高 秀明
職員数(実員)	派遣7名(常勤5名、再任用2名) 固有20名(常勤16名、再任用4名) 非常勤13名 合計40名	基 本 財 産	15 億 円

## 2 組織機構



## 3 令和5年度 経営方針と重点事項

### 【経営方針】

- 1 区民に学習、スポーツ及び文化活動の機会を提供するとともに、人材の育成や自主活動を支援する事業を行う。
- 2 公社がこれまで展開してきた区民との協働による事業や学びの成果を地域に還元する事業を進化させ、「区民・地域・団体等との協創」により生涯学習を推進する。
- 3 「第二次中期事業計画」に基づき、事業の重点化と効率化を徹底し、区の施策との連携を深め、区民サービスの向上に努める。

### 【重点事項】

- 1 あだち放課後子ども教室の安定運営及び活動の充実に取り組む。
- 2 学習・スポーツ・文化の人材育成及び活動支援に取り組む。
- 3 公益財団法人として、法令等に基づく適正な法人運営を行う。

### 【新型コロナウイルス感染症対策を踏まえて留意する事項】

- 1 あだち放課後子ども教室では、3密回避のため、対象学年の曜日分け、児童、スタッフ間の距離の確保、併せてマスク着用、手洗いの徹底、定期的な換気、共有箇所の消毒を継続して実施する。
- 2 講座・講演会等では、検温、消毒、換気、マスク着用などの対策を、引き続き実施して開催する。

**1 あだち放課後子ども教室事業** (R5 当初予算事業計画数と R4 当初予算事業計画数の比較)

## (1) あだち放課後子ども教室の支援《区受託》

ア 安全管理講習会	R5 【30回・1,000人】	R4 【30回・950人】	(参考) R3 実績値 【52校・666人】
イ 運営委員会	R5 【1回】	R4 【1回】	(参考) R3 実績値 【中止】

**2 文化事業** (R5 当初予算事業計画数と R4 当初予算事業計画数の比較)

## (1) 0歳からのファミリーコンサート &lt;新規&gt;

R5 【1回・120人】 R4 【—】

## (2) 文化団体等支援

R5 【6回】 R4 【6回】 (参考) R3 実績値 【5回】

## (3) イベントコーディネート事業

R5 【随時】 R4 【随時】 (参考) R3 実績値 【4件】

## (4) 足立ジュニア吹奏楽団の育成・活動支援《区受託》

R5 【92回・3,070人】 R4 【98回・4,130人】 (参考) R3 実績値 【52回・2,919人】

## (5) 足立ジュニア吹奏楽団演奏会支援 (楽器運搬)

R5 【4回】 R4 【4回】 (参考) R3 実績値 【1回】

## (6) コンサート in ミュージアム

R5 【4回/2館・160人】 R4 【6回/4館・260人】 (参考) R3 実績値 【中止又は延期】

※2 施設で動画を作成、配信した。

## (7) コンサート in ミュージアム PRパンフレットの作成、配布

R5 【5,000部】 R4 【—】

## (8) 小学校アウトリーチコンサート

R5 【24回/8校・600人】 R4 【24回/8校・600人】 (参考) R3 実績値 【20回/8校・610人】

## (9) 子どもの未来応援アウトリーチコンサート

R5 【5回/3館・120人】 R4 【3回・90人】 (参考) R3 実績値 【2回・53人】

**3 生涯学習・スポーツ事業** (R5 当初予算事業計画数と R4 当初予算事業計画数の比較)

## (1) あだちこどもサポーター支援事業

R5 【245回・265人】 R4 【245回・335人】 (参考) R3 実績値 【25回・310人】

## (2) スポーツ指導者スキルアップ講習会《区受託》

R5 【8回・240人】 R4 【8回・240人】 (参考) R3 実績値 【4回・106人】

## (3) 健康づくり・スポーツ活動支援講座

R5 【2回・80人】 R4 【2回・60人】 (参考) R3 実績値 【2回・63人】

## (4) 生涯学習コーディネート事業

R5 【随時】 R4 【随時】 (参考) R3 実績値 【1件】

## (5) 読み語りキャラバン隊によるおはなし会

R5 【7回・280人】 R4 【5回・200人】 (参考) R3 実績値 【3回・84人】

**4 広報事業** (R5 当初予算事業計画数と R4 当初予算事業計画数の比較)

## (1) 「公社ニュース トキメキ」での事業等情報発信

R5 【12回】 R4 【12回】 (参考) R3 実績値 【12回】

## (2) 公社ホームページによる情報提供事業 (HP、Facebook)

R5 【随時】 R4 【随時】 (参考) R3 実績値 【アクセス数 23,174回】

5 収支予算(正味財産増減計算ベース)

I 一般正味財産増減の部

1 経常増減の部

(1) 経常収益

公益目的事業会計・収益事業等会計・法人会計

単位：円

科 目	令和5年度予算額 ①	令和4年度予算額 ②	(参考)令和4年度予算 執行状況 (11月30日現在)	比 較 増 減 ③=①-②	比 較 増 減 理 由
基本財産運用益					
基本財産受取利息 <1>	4,152,000	4,615,000	2,974,420	▲ 463,000	債券の預け替えによる利息収入の減
基本財産運用益計 <2>	4,152,000	4,615,000	2,974,420	▲ 463,000	
特定資産運用益					
特定資産受取利息 <3>	722,000	721,000	701,000	1,000	
特定資産運用益計 <4>	722,000	721,000	701,000	1,000	
その他固定資産運用益					
その他固定資産受取利息 <5>	68,000	68,000	0	0	
その他固定資産運用益計 <6>	68,000	68,000	0	0	
事業収益					
自主事業収益 <7>	0	0	0	0	
受託事業収益 <8>	17,205,000	261,535,000	114,173,348	▲ 244,330,000	放課後子ども教室協定分(謝金)を預り金で処理することによる減
事業収益計 <9>	17,205,000	261,535,000	114,173,348	▲ 244,330,000	
受取補助金等収益					
受取区補助金 <10>	309,319,000	308,510,000	153,503,846	809,000	固有職員1名退職による減 ▲12,321千円 トキメキの単価増に伴う増 3,391千円 事務用パソコン入れ替えに伴う構築費用の増 9,398千円
受取助成金 <11>	0	0	0	0	
受取補助金等収益計 <12>	309,319,000	308,510,000	153,503,846	809,000	
受取寄付金収益					
受取寄付金 <13>	0	0	300,000	0	参考(大和証券からの寄付)
受取寄付金収益計 <14>	0	0	300,000	0	
雑収益					
受取利息 <15>	150,000	60,000	60,164	90,000	
雑収益 <16>	0	0	0	0	
雑収益計 <17>	150,000	60,000	60,164	90,000	
経常収益計 <18>	331,616,000	575,509,000	271,712,778	▲ 243,893,000	

## (2) 経常費用

## 公益目的事業会計

単位：円

科 目	令和5年度予算額 ①	令和4年度予算額 ②	(参考)令和4年度予算 執行状況 (11月30日現在)	比較増減 ③=①-②	比較増減理由
事業費					
役員報酬 <19>	3,746,000	3,746,000	0	0	
給料手当 <20>	149,021,000	159,175,000	79,397,763	▲ 10,154,000	固有職員1名退職による減
福利厚生費 <21>	38,538,000	39,531,000	21,856,666	▲ 993,000	固有職員1名退職による減
退職給付費用 <22>	13,009,000	13,769,000	3,712,800	▲ 760,000	対象者1名の減
賃金 <23>	34,752,000	33,453,000	20,208,429	1,299,000	臨時職員の増
会議費 <24>	60,000	65,000	15,516	▲ 5,000	会議回数の減
旅費交通費 <25>	308,000	318,000	89,985	▲ 10,000	
通信運搬費 <26>	1,349,000	1,369,000	384,643	▲ 20,000	
什器備品費 <27>	110,000	210,000	0	▲ 100,000	購入備品の減
消耗品費 <28>	5,644,000	4,972,000	3,079,464	672,000	放課後子ども教室物品購入による増
修繕費 <29>	492,000	492,000	189,840	0	
印刷製本費 <30>	400,000	413,000	100,100	▲ 13,000	放課後子ども教室印刷物隔年作成による減
賃借料 <31>	704,000	1,049,000	243,151	▲ 345,000	文化事業ピアノリース及び施設使用料の減
保険料 <32>	1,413,000	2,318,000	867,470	▲ 905,000	放課後子ども教室実施回数減に伴う保険料の減
租税公課 <33>	300,000	194,000	0	106,000	消費税納付分による増
諸謝金 <34>	11,105,000	248,380,000	103,874,045	▲ 237,275,000	放課後子ども教室協定分を預り金で処理することによる減
委託費 <35>	16,119,000	13,808,000	6,067,908	2,311,000	「公社ニュース トキメキ」単価増に伴う増
負担金 <36>	333,000	333,000	39,600	0	
交付金 <37>	0	6,700,000	6,700,000	▲ 6,700,000	放課後子ども教室協定分(全校消耗品費)を預り金で処理することによる減
事業費(公益目的事業会計)経常費用計 <38>	277,403,000	530,295,000	246,827,380	▲ 252,892,000	

## (2) 經常費用

## 収益事業等会計

単位：円

科目	令和5年度予算額 ①	令和4年度予算額 ②	(参考)令和4年度予算 執行状況 (11月30日現在)	比較増減 ③=①-②	比較増減理由
事業費					
役員報酬 <39>	0	0	0	0	
給料手当 <40>	0	0	0	0	
福利厚生費 <41>	0	0	0	0	
退職給付費用 <42>	0	0	0	0	
賃金 <43>	0	0	0	0	
会議費 <44>	0	0	0	0	
旅費交通費 <45>	0	0	0	0	
通信運搬費 <46>	0	0	0	0	
什器備品費 <47>	0	0	0	0	
消耗品費 <48>	0	0	0	0	
修繕費 <49>	0	0	0	0	
印刷製本費 <50>	0	0	0	0	
賃借料 <51>	0	0	0	0	
保険料 <52>	0	0	0	0	
租税公課 <53>	0	0	0	0	
諸謝金 <54>	0	0	0	0	
委託費 <55>	0	0	0	0	
負担金 <56>	0	0	0	0	
交付金 <57>	0	0	0	0	
事業費(収益事業等会計)經常費用計 <58>	0	0	0	0	

## (2) 経常費用

## 法人会計

単位：円

科目	令和5年度予算額 ①	令和4年度予算額 ②	(参考)令和4年度予算 執行状況 (11月30日現在)	比較増減 ③=①-②	比較増減理由
管理費					
役員報酬 <59>	868,000	1,015,000	341,000	▲ 147,000	
給料手当 <60>	14,739,000	15,744,000	7,852,530	▲ 1,005,000	固有職員1名退職による減
福利厚生費 <61>	4,948,000	5,117,000	2,795,247	▲ 169,000	固有職員1名退職による減
退職給付費用 <62>	1,216,000	1,301,000	367,200	▲ 85,000	対象者1名の減
賃金 <63>	3,201,000	3,234,000	1,944,325	▲ 33,000	
会議費 <64>	14,000	6,000	5,184	8,000	
旅費交通費 <65>	223,000	224,000	9,223	▲ 1,000	
通信運搬費 <66>	2,621,000	2,609,000	910,486	12,000	
消耗品費 <67>	1,335,000	1,335,000	419,112	0	
修繕費 <68>	142,000	142,000	16,500	0	
光熱水費 <69>	2,780,000	2,780,000	0	0	
賃借料 <70>	8,885,000	8,887,000	4,878,403	▲ 2,000	
保険料 <71>	310,000	310,000	295,280	0	
租税公課 <72>	80,000	50,000	2,800	30,000	消費税納付分の増
諸謝金 <73>	1,659,000	1,670,000	783,700	▲ 11,000	
委託費 <74>	17,698,000	6,548,000	2,789,217	11,150,000	事務用パソコン入れ替えに伴う構築費の増
負担金 <75>	394,000	324,000	220,000	70,000	
交際費 <76>	55,000	55,000	5,000	0	
燃料費 <77>	218,000	218,000	113,588	0	
管理費(法人会計)経常費用計 <78>	61,386,000	51,569,000	23,748,795	9,817,000	

## 経常費用計

	令和5年度予算額 ①	令和4年度予算額 ②	(参考)令和4年度予算 執行状況 (11月30日現在)	比較増減 ③=①-②	計上概要
事業費(公益目的事業会計)経常費用計 <79>	277,403,000	530,295,000	246,827,380	▲ 252,892,000	
事業費(収益事業等会計)経常費用計 <80>	0	0	0	0	
事業費経常費用計 <81>	277,403,000	530,295,000	246,827,380	▲ 252,892,000	
管理費(法人会計)経常費用計 <82>	61,386,000	51,569,000	23,748,795	9,817,000	
管理費経常費用計 <83>	61,386,000	51,569,000	23,748,795	9,817,000	
経常費用計 <84>	338,789,000	581,864,000	270,576,175	▲ 243,075,000	

I 一般正味財産増減の部

2 経常外増減の部

公益目的事業会計・収益事業等会計・法人会計

単位：円

(1) 経常外収益

(2) 経常外費用

科目	令和5年度予算額 ①	令和4年度予算額 ②	(参考)令和4年度予算 執行状況 (11月30日現在)	比較増減 ③=①-②	計上概要
(1) 経常外収益 <85>	0	0	0	0	
経常外収益計 <86>	0	0	0	0	
(2) 経常外費用 <87>	0	0	0	0	
経常外費用計 <88>	0	0	0	0	

他会計振替額

当期一般正味財産増減額

科目	令和5年度予算額 ①	令和4年度予算額 ②	(参考)令和4年度予算 執行状況 (11月30日現在)	比較増減 ③=①-②	計上概要
他会計振替額 <89>	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額 <90>	▲ 7,173,000	▲ 6,355,000	1,136,603	▲ 818,000	当期一般正味財産増減額 ▲ 7,173,000 公益目的事業会計の一般正味財産増減 ▲ 5,434,000 法人会計の一般正味財産増減額 ▲ 1,739,000
一般正味財産期首残高 <91>	249,372,983	252,381,463	252,723,992	▲ 3,008,480	
一般正味財産期末残高 <92>	242,199,983	246,026,463	253,860,595	▲ 3,826,480	

II 指定正味財産増減の部

科目	令和5年度予算額 ①	令和4年度予算額 ②	(参考)令和4年度予算 執行状況 (11月30日現在)	比較増減 ③=①-②	計上概要
当期指定正味財産増減額 <93>	0	0		0	
指定正味財産期首残高 <94>	1,500,000,000	1,500,000,000	1,500,000,000	0	
指定正味財産期末残高 <95>	1,500,000,000	1,500,000,000	1,500,000,000	0	

III 正味財産期末残高

科目	令和5年度予算額 ①	令和4年度予算額 ②	(参考)令和4年度予算 執行状況 (11月30日現在)	比較増減 ③=①-②	計上概要
正味財産期末残高 <96>	1,742,199,983	1,746,026,463	1,753,860,595	▲ 3,826,480	

黄色

令和5年度

# 事業計画書



公益財団法人足立区生涯学習振興公社





## 経営方針

公益財団法人足立区生涯学習振興公社（以下、公社）は、区民に学習、スポーツ及び文化活動の機会を提供するとともに、人材の育成や自主活動を支援する事業を行うことで生涯学習を推進し、「生き生きとした地域社会の創造」に寄与することを目的としている。

足立区では基本構想において、区のめざすべき将来像を「協創力でつくる活力にあふれ進化し続けるひと・まち足立」としている。また、足立区教育大綱では「夢や希望を信じて生き抜く人づくり」を基本理念とし、成人期の学びについて「自ら学ぶとともにその経験を社会に還元する意欲を育てる」としている。

公社はこれまでも、区民との協働による事業を協創による事業へと発展させながら、学びの成果を地域に還元するしくみづくりに取り組んできた。今後も、「区民・地域・団体等との協創」による生涯学習を推進し、「生き生きとした地域社会の創造」を進めていく。

特に、子どもたちが地域の大人と出会い、多様な体験ができる場である「あだち放課後子ども教室」は、児童期の生涯学習の場であるとともに、それを支える多くの大人の生涯学習の場でもあることから、引き続き中核事業として運営支援に取り組む。

また、学習・スポーツ・文化事業については、区民の主体的な活動を促すことを目的として、生涯学習を担う人材の育成と地域における自主的な活動を支援する事業を中心に展開し、活力ある地域社会の形成に寄与していく。

令和5年度の事業計画及び予算編成にあたっては、事業の重点化と効率化を徹底するとともに、区が策定した文化・読書・スポーツの3分野における推進計画や、「新・足立区放課後子ども総合プラン」の計画との連携を深め、事業の実施効果を上げていく。

また、ICTを活用したサービスの提供など、事業の工夫、改善、改革に継続して取り組んでいく。さらに「第二次中期事業計画」に基づき、各種事業を推進していく。

## 重点事項

### 1 あだち放課後子ども教室の安定運営及び活動の充実に取り組む。

#### (1) 全校全学年実施に向けた取り組み

全校での週5日開催を安定的に継続するとともに、全学年実施校の拡大に向け運営支援と課題解決に努める。

#### (2) 放課後子ども教室体験プログラムの充実

「新・足立区放課後子ども総合プラン」<sup>\*</sup>を踏まえ、体験プログラムの充実及び学童保育室との連携強化を進める。体験プログラムの実施にあたっては、区民や団体等との協創を進め、より魅力的な活動の場への発展をめざす。特に、子どもの体力向上、読書啓発を重点課題として取り組む。

\* 「新・足立区放課後子ども総合プラン」：平成30年9月に、国が全校の地方自治体に通知した「新・放課後子ども総合プラン」を受け、区が策定した。新プランでは、放課後子ども教室と学童保育室との一体型実施、または連携強化を進めるとしている。放課後子ども教室については、全学年実施、体験プログラムの充実などを目指す計画。

## 2 学習・スポーツ・文化の人材育成及び活動支援に取り組む。

### (1) 生涯学習機会の提供

地域での主体的な活動を促すための人材育成及び活動支援事業を中心に取り組むことで、学習・スポーツ・文化活動における協創力を高め、子どもから高齢者まで多くの区民への生涯学習機会の提供につなげていく。さらに、区のボトルネック的課題である貧困の連鎖を断ち切ることに資するために、児童・生徒を対象に体験機会の充実を図っていく。

### (2) 学びの還元

学習・スポーツ面では、区民が学んだ成果を各々の地域や放課後子ども教室などの場に還元する様々な体験機会が広がるように、その活動を継続的に支援する。

### (3) 文化・芸術に触れる機会の充実

文化面では、“アウトリーチ”をキーワードに、区の文化・読書・スポーツの三計画の共通理念に基づき、始まりとなる「楽しさに気づく」ことを重点として、区民が文化・芸術を身近なところで気軽に楽しめる機会を提供する。

## 3 公益財団法人として、法令等に基づく適正な法人運営を行う。

## 公 社 概 要

### 公益財団法人足立区生涯学習振興公社

設 立 平成5年2月1日（平成12年4月1日名称変更）

公益認定 平成21年10月1日公益財団法人

基本財産 15億円

代 表 者 理事長 大高 秀明

職 員 数 40名

派遣7名(常勤5名、再任用2名)、固有20名(常勤16名、再任用4名)  
非常勤13名

住 所 〒120-0034 東京都足立区千住五丁目13番5号 学びピア21

ホームページアドレス <https://www.kousya.jp/>

### 組 織 図

(決議機関)

評議員会

(監査機関)

監 事

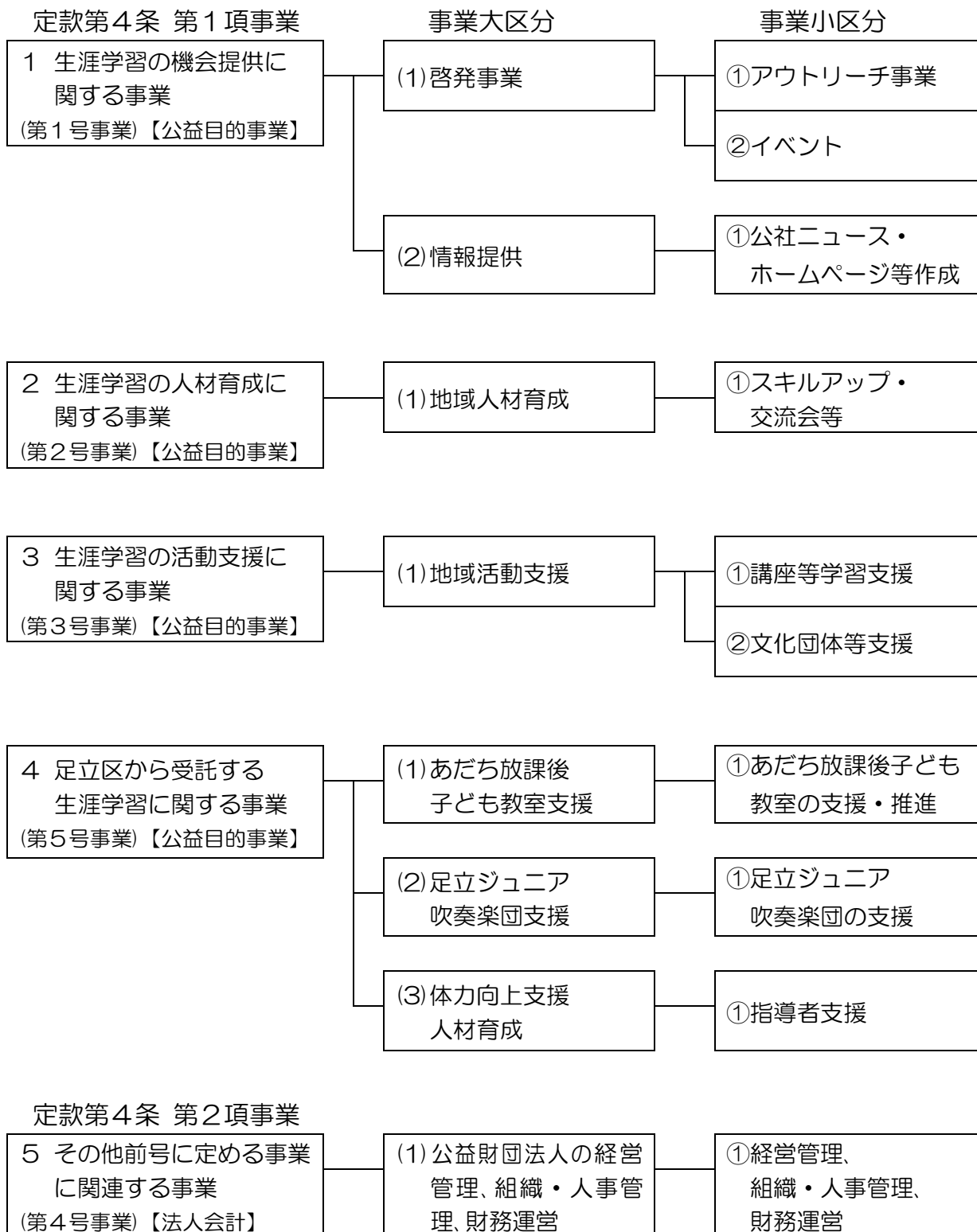
(執行機関)

理 事 会 — 理 事 長 — 副 理 事 長  
(代表理事) (業務執行理事)

(事 務 局)

事務局長  $\left\{ \begin{array}{l} \text{総務部} \quad \text{企画総務課、企画調整担当課長、経理課} \\ \text{学習事業部} \quad \text{放課後子ども教室推進課、放課後子ども教室地域担当課長} \\ \quad \quad \quad \text{学習・スポーツ事業課、文化活動支援課} \end{array} \right.$

# 令和5年度 定款事業別体系図



# 目 次

---

## 1 あだち放課後子ども教室事業

---

- 【1】 あだち放課後子ども教室の支援 ≪区受託≫ . . . . . 8-9
- 

## 2 文化事業

---

- 【1】 0歳からのファミリーコンサート <新規> . . . . . 10
- 【2】 文化団体等支援 . . . . . 10
- 【3】 イベントコーディネート事業 . . . . . 10
- 【4】 足立ジュニア吹奏楽団の育成・活動支援 ≪区受託≫ . . . . . 11
- 【5】 足立ジュニア吹奏楽団演奏会支援(楽器運搬) . . . . . 11
- 【6】 コンサート in ミュージアム . . . . . 11
- 【7】 コンサート in ミュージアムPRパンフレットの作成、配布 . . . . . 11
- 【8】 小学校アウトリーチコンサート . . . . . 12
- 【9】 子どもの未来応援アウトリーチコンサート . . . . . 12
- 

## 3 生涯学習・スポーツ事業

---

- 【1】 あだちこどもサポーター支援事業 . . . . . 13
- 【2】 スポーツ指導者スキルアップ講習会 ≪区受託≫ . . . . . 14
- 【3】 健康づくり・スポーツ活動支援講座 . . . . . 14
- 【4】 生涯学習コーディネート事業 . . . . . 14
- 【5】 読み語りキャラバン隊によるおはなし会 . . . . . 14

---

## 4 広報事業

---

- |                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 【1】「公社ニュース トキメキ」での事業等情報発信 . . . . . | 15 |
| 【2】 公社ホームページによる情報提供事業 . . . . .     | 15 |
- 

## 5 その他

---

- |  |    |
|--|----|
| 【1】 公益目的事業に対する人件費 . . . . .            | 15 |
| 【2】 公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営 . . . . . | 15 |

# 1 あだち放課後子ども教室事業

あだち放課後子ども教室支援	予算額	13,202,000 円
---------------	-----	--------------

<b>【1】あだち放課後子ども教室の支援 &lt;区受託&gt;</b>		
定款第4条第1項第5号		
(1)あだち放課後子ども教室支援 ①あだち放課後子ども教室の支援・推進		
概要	あだち放課後子ども教室への運営支援	
目的	①放課後子ども教室の安定運営の継続 ②放課後子ども教室における体験・交流活動の導入 ③地域で活躍する人材の活動の場づくり	
	講習・会議等	予定回数
	安全管理講習会	30回
	運営委員会	1回
実施予定	1 各実行委員会への支援 (1) 実行委員会・スタッフ会議等の実施調整および出席 (2) スタッフへの支援 ア スタッフ募集の支援 募集パンフレットの配布、各種広報媒体への掲載、スタッフ活動説明会、スタッフ募集映像資料の活用等 イ スタッフ講習及び研修の実施 ① 安全管理講習会(応急手当実技) スタッフが、見守り活動に必要なケガに対する応急手当や緊急時の対処法等を学ぶ。 ② 安全管理員研修 「新・足立区放課後子ども総合プラン」に基づく「子どもとの接し方研修」等 (3) スタッフへの謝礼支払い代行 2 各放課後子ども教室の日常運営への支援 (1) 通常運営への移行支援 長期にわたる新型コロナウイルス感染拡大状況下における、三密回避のための運営方法(参加曜日の学年分け・児童同士の対面活動の制限等)から、コロナ禍以前の開催内容(週5日・全学年・異学年交流等)に、段階的に移行していくための支援 (2) 日常運営への支援 開催時の巡回(運営課題への助言含む)、事故・トラブル対応、非常時の対応、学校との連絡調整、運営に必要な事務の支援等 3 運営委員会の開催にかかる事務 事業主催者たる教育委員会による情報発信、事業運営全体にかかる情報共有等を行う「運営委員会」開催に伴う事務	

実施 予定	<p>4 事業の周知 公社ニュース トキメキ、公社ホームページ、利用案内などにより、事業内容等を周知</p> <p>5 「新・足立区放課後子ども総合プラン」の実現</p> <p>(1) 学童保育室との連携 学童保育室と活動時の留意事項等、随時、情報共有を行う。</p> <p>(2) 体験プログラムの導入支援 (『放課後<sup>プラスワン</sup> + One』) 自由遊び・自主学習を主な活動としている放課後子ども教室に、児童の体験・交流機会を拡充する取り組みとして、体験プログラムを実施する。 放課後子ども教室における体験プログラムは、実行委員会が中心となって実施し、継続的に行うことをめざす。 公社は、実行委員会がプログラムを担えるよう、各校の運営状況に適した、幅広い分野の内容(体力づくり、もの作り、読書啓発等)のプログラム事例を示すことや、ボランティア等地域人材を、実行委員会につなぐなど、導入の支援を行う。</p>
----------	---

あだち放課後子ども教室：放課後の小学校の校庭や図書室等を活用し、小学生に安全安心な居場所を提供する足立区教育委員会主催の事業。地域の方々が安全管理員(スタッフ)として、見守る中、子どもたちが自主的に遊び、学び、読書等さまざまな体験、交流をおこなう活動場所



## 2 文化事業

文化事業	予算額	11,151,000 円
------	-----	--------------

<b>【1】0歳からのファミリーコンサート &lt;新規&gt;</b>		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第1号 (1)啓発事業 ②イベント		1回	120人
概要	主に乳幼児とその家族を対象に実施するコンサート		
目的	①家族で生演奏に触れることで、音楽への興味関心を高める。 ②音楽の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけとする。		
実施 予定	実施時期：8月 実施会場：生涯学習センター	1回	120人

<b>【2】文化団体等支援</b>		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第3号 (1)地域活動支援 ②文化団体等支援		6回	-
概要	区内で公演を開催する団体に対する助言や活動場所などの支援		
目的	文化団体の活動を支援することにより、区民の文化芸術活動の充実に寄与する。		
実施 予定	ブリランテコンサート	2回	-
	足立吹奏楽団演奏会	2回	-
	歓喜の演(狂言・合唱)	2回	-

<b>【3】イベントコーディネート事業</b>		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第3号 (1)地域活動支援 ②文化団体等支援		随時	-
概要	団体・施設等からの文化イベントの企画に関する相談窓口		
目的	区民の主体的な文化芸術活動の活性化に寄与する。		

<b>【4】足立ジュニア吹奏楽団の育成・活動支援 &lt;区受託&gt;</b>		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第5号			
(2)足立ジュニア吹奏楽団支援 ①足立ジュニア吹奏楽団の支援		92回	3,070人
概要	足立ジュニア吹奏楽団の運営、演奏会や練習等への支援		
目的	①生涯にわたり音楽活動に関わり、音楽を愛好する児童の育成を図る。 ②楽団活動を通して、区の音楽文化の向上、発展に寄与し、魅力ある地域づくりに貢献する。		
実施 予定	定期練習 島根小学校他	75回	2,625人
	楽団活動	8回	130人
	自主演奏会	5回	175人
	派遣演奏/イベント出演	4回	140人

<b>【5】足立ジュニア吹奏楽団演奏会支援(楽器運搬)</b>		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第3号			
(1)地域活動支援 ②文化団体等支援		随時	-
概要	足立ジュニア吹奏楽団の演奏会に伴う楽器運搬費用の助成		
目的	楽団活動の活性化と区民が音楽に親しむ機会の拡大に寄与する。		

<b>【6】コンサート in ミュージアム</b>		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第1号			
(1)啓発事業 ②イベント		4回/2館	160人
概要	区内5か所の民間文化施設で実施するコンサートや催し物		
目的	①コンサート等の楽しさや各地の魅力を区民に伝える。 ②5施設をつなぎ、協創関係を構築することで、区民への文化発信の相乗効果を図る。		
実施 予定	六町ミュージアム・フローラ、昭和の家(平田邸)、わたなべ音楽堂 (バルネザール)、BUoY(ブイ)、石洞美術館の5館の内2館 ※子ども向けは、「子どもの未来応援アウトリーチコンサート」(P12) として実施。	4回/2館	160人

<b>【7】コンサートinミュージアムPRパンフレットの作成、配布</b>		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第1号			
(1)啓発事業 ②イベント		随時	-
概要	コンサート in ミュージアム事業をPRするパンフレットの作成、配布		
目的	①コンサート等の楽しさや各施設の魅力を区民に伝える。 ②コンサートの様子や動画の内容、各施設の紹介など、本事業を広く区民に周知する。		
実施 予定	作成部数:5,000部 配布先:当該事業実施施設、地域学習センター等他	随時	-

【8】小学校アウトリーチコンサート 定款第4条第1項第1号 (1)啓発事業 ①アウトリーチ事業		予定回数/目標人数	
		24回/8校	600人
概要	プロの演奏家が小学校に出向いて低学年向けに実施するコンサート		
目的	①生演奏や演奏家との交流を間近で体験することにより、音楽への興味関心を高める。 ②音楽の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけとする。		
実施 予定	実施時期：11月～12月 実施会場：未定（希望校を募集）	24回/8校	600人

【9】子どもの未来応援アウトリーチコンサート 定款第4条第1項第1号 (1)啓発事業 ①アウトリーチ事業		予定回数/目標人数	
		5回/3館	120人
概要	プロの演奏家が子どもに関わる施設等に出向いて実施するコンサート		
目的	①生演奏や演奏家との交流を間近で体験することにより、音楽への興味関心を高める。 ②音楽の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけとし、子どもの貧困対策にも資する。		
実施 予定	実施時期：未定 実施会場：コンサートinミュージアム(P11)施設（3回） 子どもに関わる施設（2回）	5回/3館	120人

### 3 生涯学習・スポーツ事業

生涯学習・スポーツ事業	予算額	686,000 円
-------------	-----	-----------

【1】あだち子どもサポーター支援事業		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第2号 (1)地域人材育成 ①スキルアップ・交流会等		245 回	265 人
スキルアップ講座	概要 こどもサポーター活動に必要なスキルアップ支援講座 目的 ①サポーター活動に必要な技術の向上を図る。 ②子どもの体験・交流活動を支えるサポーター活動の継続に役立つ研修機会を提供する。		
サポーター活動支援	概要 こどもサポーター活動の始動や継続化のコーディネート、活動課題に対するアドバイス等 ※活動場所調整(放課後子ども教室実行委員会・スタッフ・保育園・高齢者施設等) 目的 ①サポーターの活動場所を確保し定期活動につなげる。 ②サポーターの主体的活動への発展を目指す。		
サポーターネットワーク支援	概要 各サポーター活動での工夫や特色などを学び合う交流会等 目的 ①活動者相互の情報交換・技術向上。 ②自主活動を促進し、区民への学習機会の提供につなげる。		
(1)読み語りボイストレーニング (2)読み語りキャラバン隊			
	実施予定	予定回数/目標人数	
スキルアップ講座	読み語りボイストレーニングスキルアップ講座	1 回	20 人
サポーター活動支援	読み語りキャラバン隊の活動支援	7 回	-
サポーターネットワーク支援	読み語りキャラバン隊・自主練習会	7 回	70 人
	読み語りキャラバン隊・活動連絡会	1 回	20 人
(3)おりがみサポーター			
	実施予定	予定回数/目標人数	
スキルアップ講座	おりがみサポータースキルアップ講座	3 回	75 人
サポーター活動支援	おりがみサポーター活動支援(26校)	200 回	-
サポーターネットワーク支援	おりがみサポーター交流会Ⅰ	1 回	40 人
	おりがみサポーター交流会Ⅱ	1 回	40 人
(4)放課後子ども教室読書支援サポーター			
	実施予定	予定回数/目標人数	
サポーター活動支援	読書支援サポーター活動支援(3校)	24 回	-

<b>【2】スポーツ指導者スキルアップ講習会 &lt;区受託&gt;</b>		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第5号 (3)体力向上支援人材育成 ①指導者支援		8回	240人
概要	高齢者を指導する地域のスポーツ指導者や高齢者に関わる活動に携わる方、又は子どもを指導する地域スポーツ指導者や保育・学校体育等に対象とした運動指導の実践講習会		
目的	①地域指導者等のスキルアップの機会を通して、区民の健康体力づくりを推進する。 ②「運動あそび」の実践方法を習得し、楽しく効果的な運動機能向上プログラムを普及する。		
実施 予定	前期高齢者の運動指導Ⅰ	1回	30人
	前期高齢者の運動指導Ⅱ	1回	30人
	後期高齢者の運動指導Ⅰ	1回	30人
	後期高齢者の運動指導Ⅱ	1回	30人
	子どもの運動あそびⅠ	1回	30人
	子どもの運動あそびⅡ	1回	30人
	小学生の運動あそびⅠ	1回	30人
	小学生の運動あそびⅡ	1回	30人

<b>【3】健康づくり・スポーツ活動支援講座</b>		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第3号 (1)地域活動支援 ①講座等学習支援		2回	80人
概要	健康づくり・スポーツ活動や、そのサポートをする人の学習を支援する講座		
目的	①生涯スポーツを楽しく安全に継続するためのトレーニング理論を学ぶ機会を提供する。 ②スポーツ科学の第一線の講師による最新情報を提供する。		
実施 予定	スポーツコンディショニング講座 (安全で効果的な運動方法&セルフメンテナンス)	1回	30人
	あだちウエルネスカレッジ (健康・体力づくり情報の最前線)	1回	50人

<b>【4】生涯学習コーディネーター事業</b>		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第3号 (1)地域活動支援 ①講座等学習支援		随時	-
概要	地域団体等が実施する学習会などの企画相談に応じ、講師紹介等を行う学習活動の相談窓口		
目的	地域での主体的な学習活動の活性化を図る。		

<b>【5】読み語りキャラバン隊によるおはなし会</b>		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第1号 (1)啓発事業 ①アウトリーチ事業		7回	280人
概要	地域の施設等で、子どもや親子に読書に親しんでもらう機会を提供するイベント型おはなし会		
目的	①本や言葉に対する子どもの興味関心を高める。 ②親子や友達と本を介した共有体験を通して、コミュニケーションの機会を創る。		
実施 予定	実施時期：4月～3月 実施会場：学びピア21、ギャラクシティ、幼稚園、住区センター、デイサービス等	7回	280人

#### 4 広報事業

広報事業	予算額	12,435,000 円
------	-----	--------------

<b>【1】「公社ニュース トキメキ」での事業等情報発信</b>		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第1号 (2)情報提供 ①公社ニュース・ホームページ等作成		12回	-
概要	「あだち放課後子ども教室」など受託事業情報や公社自主事業を掲載(取りまとめ・発行は足立区勤労福祉センター、年12回、全戸配布)		
目的	公社事業を広く区民に周知する。		
実施予定	毎月1日発行、区内全戸配布(月34万6千部発行) 毎月、事業(放課後子ども教室事業、学習・スポーツ事業、文化事業)の募集案内等を掲載する。随時、あだち放課後子ども教室・自主事業のコラムを掲載する。		

<b>【2】公社ホームページによる情報提供事業</b>		予定回数/目標人数	
定款第4条第1項第1号 (2)情報提供 ①公社ニュース・ホームページ等作成		随時	-
概要	公社概要や事業案内などの情報提供		
目的	公社事業への興味関心を高める。		
実施予定	事業案内、事業報告などの情報を随時(月2~3回)掲載する。併せてFacebookへの事業情報の投稿、公式YouTubeによる動画配信を実施する。		

#### 5 その他

公益目的事業に対する人件費	予算額	239,929,000 円
---------------	-----	---------------

<b>【1】公益目的事業に対する人件費</b>	
定款事業別体系1~4	
概要	定款第4条第1項事業である「公益目的事業」を実施する職員の人件費

公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営	予算額	61,386,000 円
--------------------------	-----	--------------

<b>【2】公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営</b>	
定款第4条第2項第4号【法人会計】	
概要	理事会・評議員会の開催及び庶務事務、基本財産等の安全確実な資産運用及び経理事務等



公益財団法人足立区生涯学習振興公社

令和 5 年度事業計画書

作成 公益財団法人足立区生涯学習振興公社  
総務部 電話 03-5813-3724



オレンジ色

令和5年度

# 収支予算書

(正味財産増減計算ベース)



公益財団法人足立区生涯学習振興公社



## 令和5年度 公益財団法人足立区生涯学習振興公社収支予算書(正味財産増減計算ベース)

### 予 算 総 則

令和5年度の公益財団法人足立区生涯学習振興公社収支予算書は、次に定めるところによる。

(正味財産増減予算の会計区分及び額)

- 第1条 一般正味財産経常収益の公益目的事業会計の額は、 271,969,000 円 と定める。
- 2 一般正味財産経常収益の法人会計の額は、 59,647,000 円 と定める。
- 3 一般正味財産経常費用の公益目的事業会計の額は、 277,403,000 円 と定める。
- 4 一般正味財産経常費用の法人会計の額は、 61,386,000 円 と定める。
- 5 収益費用の各会計ごとの勘定科目及び額は、「令和5年度 公益財団法人足立区生涯学習振興公社収支予算書(正味財産増減計算ベース)」による。
- ※ 放課後子ども教室協定分 238,348,000円は、令和4年度までは一般正味財産公益目的事業会計に計上していたが、令和5年度からは預り金として処理する。

令和5年2月6日

提出者 公益財団法人足立区生涯学習振興公社  
理事長 大 高 秀 明

令和5年度 公益財団法人足立区生涯学習振興公社収支予算書  
 (正味財産増減計算ベース)  
 2023年4月1日から2024年3月31日まで

単位:円

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引消去	合 計
	公1				
	生涯学習事業				
1 一般正味財産増減の部					
1.経常増減の部					
(1)経常収益					
基本財産運用益					
1   基本財産受取利息	4,152,000				4,152,000
特定資産運用益					
2   特定資産受取利息	722,000				722,000
その他固定資産運用益					
3   その他固定資産受取利息			68,000		68,000
事業収益					
4   自主事業収益					
5   受託事業収益	17,205,000				17,205,000
受取補助金等収益					
6   受取区補助金	249,740,000		59,579,000		309,319,000
7   受取助成金					
受取寄付金収益					
8   受取寄付金					
雑収益					
9   受取利息	150,000				150,000
10   雑収益					
11   経常収益計	271,969,000		59,647,000		331,616,000
(2)経常費用					
事業費					
12   役員報酬	3,746,000				3,746,000
13   給料手当	149,021,000				149,021,000
14   福利厚生費	38,538,000				38,538,000
15   退職給付費用	13,009,000				13,009,000
16   賃金	34,752,000				34,752,000
17   会議費	60,000				60,000
18   旅費交通費	308,000				308,000
19   通信運搬費	1,349,000				1,349,000
20   什器備品費	110,000				110,000
21   消耗品費	5,644,000				5,644,000
22   修繕費	492,000				492,000
23   印刷製本費	400,000				400,000
24   賃借料	704,000				704,000
25   保険料	1,413,000				1,413,000
26   租税公課	300,000				300,000
27   諸謝金	11,105,000				11,105,000
28   委託費	16,119,000				16,119,000
29   負担金	333,000				333,000
30   交付金	0				0

単位:円

計上概要													
説明	合計												
基本財産の運用による受取利息	4,152,000												
特定資産の運用による受取利息	722,000												
その他固定資産の運用による受取利息	68,000												
事業収益 受託事業収益(足立区との委託契約に基づく受託事業収益)	17,205,000												
受取補助金等収益 人件費補助【派遣・再任用職員】及び公社管理運営補助に対する足立区からの補助金	309,319,000												
雑収入 その他利息収入	150,000												
事業費 公益目的事業会計	277,403,000												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">《定款別事業費の内訳》</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 生涯学習の機会提供に関する事業</td> <td>18,660,000</td> </tr> <tr> <td>2 生涯学習の人材育成に関する事業</td> <td>246,000</td> </tr> <tr> <td>3 生涯学習の活動支援に関する事業</td> <td>1,363,000</td> </tr> <tr> <td>4 足立区から受託する生涯学習に関する事業</td> <td>17,205,000</td> </tr> <tr> <td>5 公益目的事業に対する人件費</td> <td>239,929,000</td> </tr> </tbody> </table>		《定款別事業費の内訳》		1 生涯学習の機会提供に関する事業	18,660,000	2 生涯学習の人材育成に関する事業	246,000	3 生涯学習の活動支援に関する事業	1,363,000	4 足立区から受託する生涯学習に関する事業	17,205,000	5 公益目的事業に対する人件費	239,929,000
《定款別事業費の内訳》													
1 生涯学習の機会提供に関する事業	18,660,000												
2 生涯学習の人材育成に関する事業	246,000												
3 生涯学習の活動支援に関する事業	1,363,000												
4 足立区から受託する生涯学習に関する事業	17,205,000												
5 公益目的事業に対する人件費	239,929,000												

単位:円

科目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公1				
	生涯学習事業				
管理費					
31 役員報酬		868,000			868,000
32 給料手当		14,739,000			14,739,000
33 福利厚生費		4,948,000			4,948,000
34 退職給付費用		1,216,000			1,216,000
35 賃金		3,201,000			3,201,000
36 会議費		14,000			14,000
37 旅費交通費		223,000			223,000
38 通信運搬費		2,621,000			2,621,000
39 消耗品費		1,335,000			1,335,000
40 修繕費		142,000			142,000
41 光熱水費		2,780,000			2,780,000
42 賃借料		8,885,000			8,885,000
43 保険料		310,000			310,000
44 租税公課		80,000			80,000
45 諸謝金		1,659,000			1,659,000
46 委託費		17,698,000			17,698,000
47 負担金		394,000			394,000
48 交際費		55,000			55,000
49 燃料費		218,000			218,000
50 経常費用計	277,403,000	61,386,000			338,789,000
51 当期経常増減額	▲ 5,434,000	▲ 1,739,000			▲ 7,173,000
2 経常外増減額					
(1) 経常外収益					
52 経常外収益計	0	0			0
(2) 経常外費用					
53 経常外費用計	0	0			0
54 当期経常外増減額	0	0			0
55 他会計振替額	0	0			0
56 当期一般正味財産増減額	▲ 5,434,000	▲ 1,739,000			▲ 7,173,000
57 一般正味財産期首残高	33,754,323	215,618,660			249,372,983
58 一般正味財産期末残高	28,320,323	213,879,660			242,199,983
II 指定正味財産増減の部					
59 当期指定正味財産増減額	0	0			0
60 指定正味財産期首残高	1,500,000,000	0			1,500,000,000
61 指定正味財産期末残高	1,500,000,000	0			1,500,000,000
62 III 正味財産期末残高	1,528,320,323	213,879,660			1,742,199,983

計上概要	
説明	合計
管理費 法人会計 公社事務局の運営経費(人件費含む)	61,386,000
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>～参考～</p> <p>◆ 足立区からの補助金                      ¥309,319,000</p> <p>  &lt;&lt;内訳&gt;&gt;</p> <p>  * 人件費                                      ¥9,016,000                          派遣職員8名、共済事業主負担等</p> <p>  * 公社管理運営補助                      ¥300,303,000                          固有職員20名、非常勤職員等13名、給料手当、賃金                          社会保険事業主負担、事務局運営経費等</p> </div>	